

Pour tout le monde !

- みんなのためのかりんこ新聞 -

2022.12.09
林 果鈴

「もしできるなら・・・アパレル、やりたいです・・・」

そんなお洒落好きの私の一言から、2022年9月2日に模擬株式会社 Alink0を設立した。女子大生は、「毎日同じ服を着ていると思われたくない」「服が欲しいけど高くて買えない」というように、ファッションに関して様々な悩みを抱えている。また、近年はファストファッションの流行により、人々のファッションに対する価値観は変動している。例えば「10,000円の服は買えないが、1,000円の服ならば壊れたり汚れたりしても気が楽だ」というように。

そういったファッションに対する課題から、私たちは「手に届く煌めきで、日常を美しく」という経営理念を立てた。そして、学生でも手に取りやすい価格ではあるが、少しだけ特別なお守りとなるようなハンドメイドアクセサリーの製造と販売を行った。結果は黒字で、成功を収めたと言えるだろう。

事業を通して、私は継続力の大切さを痛感させられた。設立から決算まで、約2ヶ月間という短い時間であったが、SNS運用やアクセサリー梱包作業など、地道な作業を継続することがいかに大変ということをも身をもって知ることが出来た。さらに、コミュニケーションの大切さも改めて分かった。私自身、コミュニケーション力があると豪語していたわりには、苦しむことも多々あった。いかにうまく思いを伝え合えるかが重要であると学べた。

大学入学後の私は、自分が何をしたいのか分からず低迷していた。しかし、事業を通して「林果鈴」という人間はほんの少し成長したような気がする。気がするだけかもしれないが。今後も、私の夢である「アパレル関連での起業」に向けて、活動していきたい。今回立ち上げたブランド「Pour moi」の立て直し・継続の他、卒業制作として、人々のいらなくなった服をリメイク・販売する事業を始めたいと考えている。この新聞を読む全ての人々に、応援していただけると幸いです。



Pour moi
- te donner un éclat -